

第40回 中国中学校軟式野球選手権大会要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く軟式野球実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 中国中学校体育連盟 鳥取県教育委員会 米子市教育委員会 南部町教育委員会
中国地区軟式野球連盟
- 3 主管 鳥取県中学校体育連盟 鳥取県西部地区中学校体育連盟 鳥取県軟式野球連盟
- 4 後援 鳥取県中学校長会 (公財)鳥取県体育協会 新日本海新聞社
- 5 会期 平成30年8月7日(火)～9日(木) 予備日10日(金)
- 6 日程 開会式 8月7日(火) 16:00～ どんやきドラマチックパーク米子市民球場(雨天:市民体育館)
試合開始 8月8日(水) 8:30～ どんやきドラマチックパーク米子市民球場・
西伯カントリーパーク野球場
8月9日(木) 8:30～ どんやきドラマチックパーク米子市民球場
閉会式 8月9日(木) 決勝戦終了後(決勝戦出場チームで)
- 7 会場 どんやきドラマチックパーク米子市民球場
〒683-0006 鳥取県米子市車尾 663-1 TEL 0859-22-8802
西伯カントリーパーク野球場
〒683-0342 鳥取県西伯郡南部町能竹 397-1 TEL 0859-66-5008
- 8 参加資格 (1) 参加者は、各県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、学校教育法第1条にもとづく当該中学校生徒であること。
(2) 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者に限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、各県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
(4) 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
(5) 各県中学校体育連盟主催の競技大会において、中国大会参加資格を得たチームとする。
(6) チームの編成は、一校単位で組織されたものを原則とするが、「中国中学校選手権大会合同チーム参加規程」に基づき、合同チームでの参加も可能とする。
(7) 夏季大会に限り、同一年内の参加は全種目を通じて一人一回とする。
(8) 参加生徒の監督(引率責任者)は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。
なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
(※1 部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
(9) 中国中学校選手権大会では外部指導者(コーチ)を1校・1チーム1名おくことができる。
外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。但し、該当校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。
(10) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処分を受けていないこととする。
(11) 個人情報の取り扱い(利用目的)
大会主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、中国中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得した個人情報について適正に取り扱う。
取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
- 9 大会負担金 (1) 登録選手(生徒の記録員を含む)一人につき、2,000円とする。
(2) 納入方法は、各県中体連事務局の指示による。
- 10 参加制限 (1) 各県2チーム・開催県は4チームの計12チームとする。

- (2) ベンチ入りできる者は監督（引率責任者）1名、選手18名以内（スコアラーを含む）とする。また、この他に教員を2名追加することができる。但し、外部指導者（コーチ）が入る場合は1名とし、計21名以内とする。
- (3) 選手は同一のユニフォームを着用し、背番号は1～18（スコアラー）を含むとする。監督、コーチは選手と同一のユニフォームを着用し、監督は背番号30を着用し、ユニフォームを着るコーチは背番号28、29をつける。

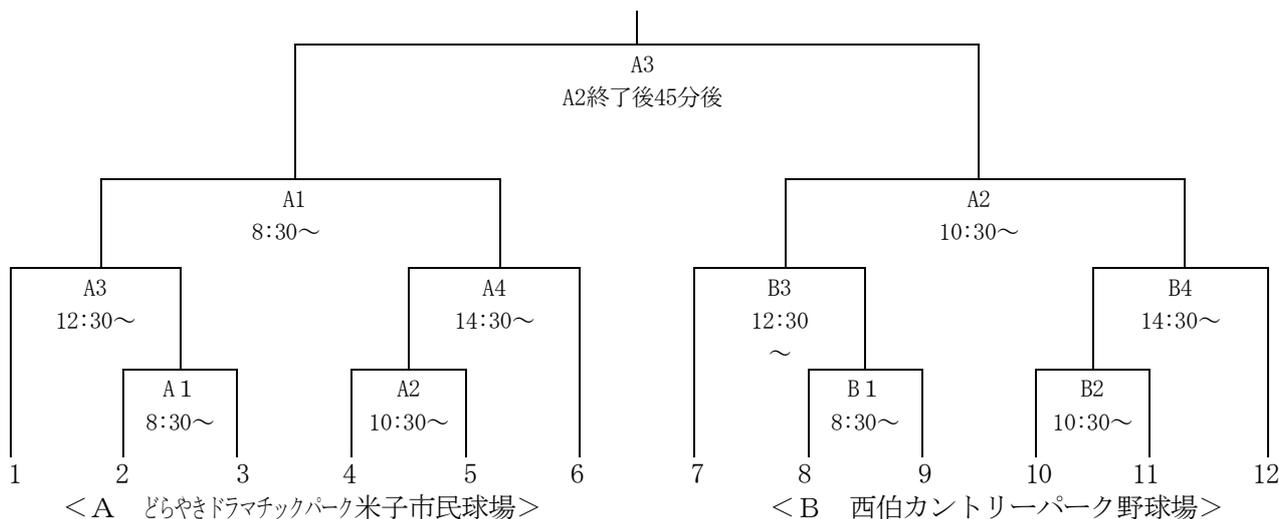
- 11 競技規則
- (1) 2018年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟「競技者必携」及び中国中体連野球部大会運営に関する取り決め事項による。
 - (2) 中国中体連野球部大会運営に関する取り決め事項は別に定める。
 - (3) 使用球は（公財）全日本軟式野球連盟公認B号球とする。
 - (4) その他の使用する用具は（公財）全日本軟式野球連盟公認のものを使用する。

12 競技方法 全試合トーナメント方式とする。延長戦は9回までとし、それでも勝敗が決しない時には、特別延長戦（大会特別規定参照）を行う。

- 13 表彰
- (1) 1～3位までの学校及び登録選手に中国中学校体育連盟より賞状を授与する。
 - (2) 優勝校には優勝旗（裨剛）、準優勝校には準優勝旗（裨剛）を授与する。
 - (3) 前年度優勝校、準優勝校に対しては、返還時にレプリカを贈呈する。

- 14 参加申込
- (1) 期限 平成30年7月27日（金）
 - ① プログラム作成上、出場が決定次第速やかに申込書（ホームページより）と集合写真を下記にてEメールにて申し込む。
【Eメール送信先】 yoshida_hr3@mailk.torikyo.ed.jp
 - ② その後、所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記大会事務局へ郵送すること。
 - (2) 申込先 〒680-0084 鳥取県鳥取市桜谷227番地
鳥取市立桜ヶ丘中学校内 吉田 平和 宛
TEL(0857)22-8301 FAX(0857)22-8302
 - (3) 選手変更については所定の用紙に必要事項を記入の上、提出すること。最終締め切りは監督会議受付時とする。（既に登録されている選手同士の背番号の変更は認めない。）

15 組合せ 平成30年5月24日（木）第1回中国中体連理事会において実施、事前決定される



- 16 会議
- | | |
|-------------|---|
| 日 時 | 平成30年8月7日（火） |
| 会 場 | どらやきドラマチックパーク米子市民球場 研修室
〒683-0006 鳥取県米子市車尾 663-1 TEL 0859-22-8802 |
| (1) 審判会議 | 12:00~ |
| (2) 専門委員長会議 | 13:00~ |
| (3) 監督会議 | 14:30~ |

17 宿泊 宿泊については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応（感染者・自然災害等）を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。大会中の連絡等については宿舎を通じて行う。宿泊をしないところについては学校に連絡する。

- 18 その他
- (1) 競技中の疾病、傷害については応急処置をする。
 - (2) 中国大会開催は2日間以内となっているが、天候等の関係で順延または競技方法の変更もあり得る。
 - (3) 優勝・準優勝チームは、第40回全国中学校軟式野球大会への出場権を得るものとする。
 - (4) 大会についての問い合わせは、下記大会事務局とする。
 - (5) 全国大会への参加申込書は、8月7日(火)の監督会議へ持参のこと。
 - (6) 万が一、大会が会期・予備日に全く開催できない場合は、別日程は設けず中止とする。
その場合、全国大会出場校(者)は各県の1, 2位校による抽選により決定する。
抽選者は①監督②各県専門委員長とする。
(詳細は「平成30年度 中国中学校体育連盟 役員名簿 規約・諸規程」による)
 - (7) 万が一、大会が中止となった場合は、大会負担金は返金する。ただし、全額返金できない場合がある。 詳細は「平成30年度 中国中学校体育連盟 役員名簿 規約・諸規程」による
 - (8) 大会開催にあたっては、「野球部 中国大会危機管理マニュアル」(別紙)による。

19 連絡先

鳥取市立桜ヶ丘中学校内 吉田 平和(専門委員長)
〒680-0085 鳥取県鳥取市桜谷227番地
TEL(0857)22-8301 FAX(0857)22-8302

野球部 中国大会危機管理マニュアル

1 会期短縮の場合

- 2日開催が1日開催になった場合

【準決勝・決勝を残した場合】

全国大会出場の決定方法は、各県大会の成績を反映させる。同順位のチームがそろった場合には、抽選を行う。ただし、抽選は監督またはコーチが行う。

例1) 鳥取1位校、島根2位校、山口1位校、広島2位校の場合

全国大会へは鳥取1位校と山口1位校

例2) 鳥取1位校、島根2位校、山口2位校、広島2位校の場合

全国大会へは鳥取1位校と島根・山口・広島の3校で抽選により選ばれたチーム。

表彰については『ベスト4』、優勝・準優勝とはしない。

【決勝を残した場合】

両校が全国大会へ出場する。

表彰については両校に『優勝』

全国大会の第1代表、第2代表の決定方法は、監督による抽選を行う

2 大会中止の場合

- 専門委員長会・監督会議後から明朝までに、例えば広島県を震度強の地震が襲い、球場が使用できなくなった場合

全国大会出場の決定方法は、各県1位校、2位校が抽選を行う。

表彰については行わない。

3 その他

2日間で全国大会の出場校が決定しない場合は、予備日を使用する。